

# 英語

## 1. 学習の到達目標等

学習の 到達目標	<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
-------------	--

## 2. 各教科における学習活動

発表活動、ペアワーク、グループワーク、授業ノート、演習課題、音読カード、小テスト

### 学習喚起ルーブリック

生徒の望ましい姿 教科活動	優	良	可	未達成
課題の提出（ワーク、ノート）	期日に間に合い、内容にも不備がない。	期日に間に合っているが、内容に一部不備がある。	期日に間に合わず、内容にも不備がある。または期日に間に合っているが、内容に大幅な不備がある。	十分な時間取り組むことができなかった。
暗唱・音読カード／瞬間英作文カード	全て達成した。	一部未完成がある。	半分以上が未完成である。	
ペアワーク	非常に意欲的に取り組んだ。	意欲的に取り組んだ。	取り組んではいるが、意欲的とは言えない。	
パフォーマンステスト（スピーチテスト・Q&Aテスト）	質問や課題を理解し、正確に発話できた。	質問や課題を理解し、発話した。	質問や課題を理解しておらず、発話も正確ではない。	
小テスト（単語テスト・単元テスト・洋書テスト、リスニングテスト）	よくできている。	できている。	できていないものが多い。	
ライティング（エッセイ、スピーチ原稿）	文法や語彙のミスが少なく、論理的に書けている。	多少の文法や語彙のミスがあるが、論理的に書けている。	文法や語彙のミスが多く、論理性に欠ける。	

## 3. 各科目

1年	<a href="#">英語</a>	<a href="#">γ</a>	
2年	<a href="#">英語</a>	<a href="#">γ</a>	
3年	<a href="#">英語</a>	<a href="#">γ</a>	
4年	<a href="#">英語コミュニケーション I</a>	<a href="#">γ</a>	<a href="#">論理表現 I</a>
5年	<a href="#">コミュニケーション英語 II・γ</a>	<a href="#">英語表現 II</a>	
6年	<a href="#">コミュニケーション英語 III</a>	<a href="#">英語表現 II</a>	<a href="#">コミュニケーション英語 I 演習</a>

# 「1年 英語」

使用教材 New Horizon English Course 1 (東京書籍)、エイゴラボ① (正進社)、ENGLISH SEARCH I (教育開発出版)

## 評価の観点

評価の観点		
【知】 知識・技能	【思】 思考力・判断力・表現力	【態】 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の暗唱を行い評価する。</li> <li>本文の内容について聞いたり読んだりしたことを、筆記テストする。</li> <li>文法事項及び表現を理解しているか筆記テストを行う。</li> <li>課題で提出した英文の評価及びインタビューテストをする。</li> <li>Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。</li> <li>本文の内容について聞いたり読んだりしたことを、筆記テストする。</li> <li>Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。</li> <li>本文の暗唱を行い評価する。</li> <li>自分の好きなことについてパフォーマンステストを行う。</li> <li>好きな有名人やあこがれの人について尋ねたり説明したりするパフォーマンステストを行う。</li> <li>思い出に残った学校行事の説明のパフォーマンステストを行う。</li> </ul>

## 年間の学習内容

1年 英語	①	Unit 0 Welcome to Junior High School	学校生活の場面
	②	Unit1 New School, New Friends	自己紹介
	③	Unit2 Our New Teacher	新しい先生
	④	Unit3 Club Activities	部活動
	⑤	Unit4 Friends in New Zealand	外国の友達
	⑥	Unit5 A Japanese Summer Festival	祭り
	⑦	Unit6 A Speech about My Brother	家族の紹介
	⑧	Unit7 Foreign Artists in Japan	日本在住の外国人アーティスト
	⑨	Unit8 A Surprise Party	サプライズパーティー
	⑩	Unit9 Think Globally, Act Locally	世界や地域の問題
	⑪	Unit10 Winter Vacation	冬休み
	⑫	Unit11 This Year's Memories	1年間の思い出

## 学習計画及び評価方法等

中 単 元 名	小単元 (教材名)	評価基準・評価方法
		【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
	Unit 0 Welcome to Junior High School	<p><b>【知】</b> 小学校で習った英語表現の意味・用法、アルファベットの名前と音や、大文字・小文字について理解している。</p> <p>小学校で習った英語表現やアルファベットの音と文字の理解をもとに、あいさつや好きなものを伝え合ったり、アルファベットの音を聞いて文字がわかり、声にだして読んだりする技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> 初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などについて、小学校で習った英語表現を用いて、おたがいの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p> <p><b>【態】</b> 初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などを伝え合ったり、アルファベットの音を聞いて文字を予測したり、声に出して単語を読んだりしようとしている。</p>
	Unit 1 New School, New Friends	<p><b>【知】</b> be 動詞と一般動詞、助動詞 can を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p> <p>名前や出身地、好きなものやできることなどについて、be 動詞や一般動詞、助動詞 can などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> おたがいのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものやできることなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。</p> <p><b>【態】</b> おたがいのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものやできることなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能) 【思】(思考力・判断力・表現力) 【態】(主体的に学習に取り組む態度)
第 1 学 期	Unit 2 Our New Teacher	<p>【知】 This [That, He, She] is …., 疑問詞 what や who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。 身近な人やもの、普段の行動などについて、This [That, He, She] is …. の文や疑問詞 what や who, how を用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p> <p>【思】 おたがいのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興で話したり、たずねたり答えたりしている。</p> <p>【態】 おたがいのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。</p>
	Unit 3 Club Activities	<p>【知】 疑問詞 where や when, I want to …., How many …? を用いた文の形・意味・用法を理解している。 場所や日時や持ち物、希望や夢について、疑問詞 where や when, I want to …., How many …? などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p> <p>【思】 おたがいのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でたずねたり伝えたりしている。</p> <p>【態】 おたがいのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。</p>
	Unit 4 Friends in New Zealand	<p>【知】 命令文や〈What+名詞 …?〉の文の形・意味・用法を理解している。 相手に対する指示や助言、時刻や相手が好きなものについて、命令文や〈What+名詞 …?〉の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p> <p>【思】 道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興で指示や助言をしたり、たずねたり答えたりしている。</p> <p>【態】 道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。</p>
第 2 学 期	Unit 5 A Japanese Summer Festival	<p>【知】 前置詞, like [enjoy] …ing, be good at …ing, 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ものの場所や自分が好きなこと、体験したことなどについて、前置詞, like [enjoy] …ing, 動詞の過去形などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。</p> <p>【思】 ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり話したりしている。</p> <p>【態】 ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。</p>
	Unit 6 A Speech about My Brother	<p>【知】 三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。 三人称単数現在形などの理解をもとに、家族や身近な人について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】 友達などのことをほかの人に知ってもらうために、趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して、まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしている。</p> <p>【態】 友達などのことをほかの人に知ってもらうために、趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して、まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしようとしている。</p>
	Unit 7 Foreign Artists in Japan	<p>【知】 代名詞や疑問詞 which, whose を用いた文の形・意味・用法を理解している。 代名詞や疑問詞 which, whose などの理解をもとに、人やものについて話される内容を聞き取ったり、やり取りをしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】 人や文化、言葉や食べ物などについて知るために、人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしたり書いたりしようとしている。</p> <p>【態】 人や文化、言葉や食べ物などについて知るために、人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしたり書いたりしようとしている。</p>
	Unit 8 A Surprise Party	<p>【知】 現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。 現在進行形や感嘆文などの理解をもとに、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につけている。</p> <p>【思】 現在の状況を伝えるために、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしている。</p> <p>【態】 現在の状況を伝えるために、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしようとしている。</p>

中 学 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
第 3 学 期	Unit 9 Think Globally, Act Locally	<p>【知】不定詞(名詞的用法)や(look+形容詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 不定詞(名詞的用法)や(look+形容詞)の理解をもとに、したいことやする必要のあること、人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしている。</p> <p>【態】世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしようとしている。</p>
	Unit 10 Winter Vacation	<p>【知】一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 一般動詞の過去形の理解をもとに、過去にしたことについて、理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために、過去にしたことについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。</p> <p>【態】最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために、過去にしたことについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしようとしている。</p>
	Unit 11 This Year's Memories	<p>【知】be動詞の過去形やThere is [are] …., 過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 be動詞の過去形やThere is [are] …., 過去進行形の理解をもとに、過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために、過去の状態や気持ち、町の施設などについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。</p> <p>【態】一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために、過去の状態や気持ち、町の施設などについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。</p>

「1年 γ」

使用教材 New Horizon English Course 1 (東京書籍)、エイゴラボ① (正進社)、ENGLISH SEARCH I (教育開発出版)、

評価の観点

Knowledge and skills	Critical thinking and expression	Attitude
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Students can write an essay introduction and conclusion which summarize the main idea.</li> <li>• Students are beginning to distinguish between formal and informal English.</li> <li>• Students can organize the body of an essay into several paragraphs, with an appropriate topic sentence for each.</li> <li>• Students can use quotations and cite evidence correctly in an essay.</li> <li>• Students can use verb tense consistently throughout a narrative; student can count the number of syllables in an English word.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Students can analyze structures and features of each assigned text.</li> <li>• Students can express their ideas and opinions on the assigned text in class discussions, essays, and presentations.</li> <li>• Students can give appropriate reasons and examples to support their opinions.</li> <li>• Students can make connections between the assigned text and other subjects, such as science and social studies.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Students show their interest in reading by asking questions and offering their own opinions; students demonstrate willingness to consider the feelings of the characters and people in the assigned reading.</li> </ul>

年間の学習内容

①	<i>Holes</i> , “Into the Wilderness: Secretive South Carolina Camps”
②	<i>Wonder</i> , articles on genetics
③	“All Summer in a Day,” selected poetry

学習計画及び評価方法等

中 単 元 名	小 単 元 ( 教 材 名)	評価基準・評価方法		
		【知】(知識・技能)	【思】(思考力・判断力・表現力)	【態】(主体的に学習に取り組む態度)
	<i>Holes</i> , “Into the Wilderness: Secretive South Carolina Camps”	<p>Assigned reading: <i>Holes</i>, “Into the Wilderness: Secretive South Carolina Camps”</p> <p>Main writing assignment: a compare/contrast and opinion essay on the problems of juvenile detention camps, based on information from the novel and the article.</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student correctly uses vocabulary and phrases to describe similarities and differences; student can write an essay introduction and conclusion which summarize the main idea; student is beginning to distinguish between formal and informal English.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: Student is able to understand the chronological order of events in the novel and find connections between history and the present; student is able to identify which parts of the novel are based on reality and which are fictionalized, and to consider the significance of these authorial choices; student is able to form and express their own opinion on current social issues, and to support that opinion using information from the novel and the article.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to master new vocabulary and sentence structures introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the novel and the people in the article.</p>		<p>① <i>21<sup>st</sup> Century Reading 1</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>

中 単 元 名	小單元 (教材名)	評価基準・評価方法 【知】(知識・技能)    【思】(思考力・判断力・表現力)    【態】(主体的に学習に取り組む態度)	
	Wonder, articles on genetics	<p>Assigned reading: <i>Wonder</i>, articles on genetics</p> <p>Main writing assignment: an opinion essay exploring the feelings and growth of a character from the novel</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to complete a basic biology lesson in English, including correctly using vocabulary related to genetics and being able to identify and use important information from an assigned text even if they cannot understand every sentence; student is able to organize the body of an essay into several paragraphs, with an appropriate topic sentence for each; student is able to use quotations and cite evidence correctly in an essay; student shows an increased awareness of the distinctions between formal and informal English.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to identify differences between different characters’ perspectives on the same events and to analyze the reasons for those differences; student is able to identify differences between different characters’ narration styles and to consider what those differences show about the characters’ personalities; student is able to analyze emotions implied but not directly stated in a text; student is able to express an opinion on the words and actions of the characters and to support their opinion with logical reasons and textual evidence; student is able to think deeply and compassionately about how science affects people’s lives, by looking at connections between the novel and the articles.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to master new vocabulary and sentence structures introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the novel.</p>	<p>① <i>21<sup>st</sup> Century Reading 1</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>
	“ All Summer in a Day, ” selected poetry	<p>Assigned reading: “ All Summer in a Day, ” selected poetry</p> <p>Main writing assignment: an original story based on the assigned text</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to grasp the plot, tone, and message of a story even if they cannot understand every word or sentence; student is able to identify and use literary devices such as similes, metaphors, and onomatopoeia; student is able to use verb tense consistently throughout a narrative; student is able to count the number of syllables in an English word.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to analyze an author’s use of setting and to consider the implications of an author’s choice of genre; student shows awareness of how word choice and writing style, not only contents, affect readers’ perception of a text; student is able to analyze emotions implied but not directly stated in a text; student is able to express an opinion on the words and actions of the characters and to support their opinion with logical reasons and textual evidence; student is able to make a prediction about what would happen next in a story, based on textual evidence; student is able to convey emotion in writing through their word choices and use of literary devices.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to master new vocabulary, sentence structures, and literary devices introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the story; student makes an effort to share their own feelings and ideas through fiction and poetry.</p>	<p>① <i>21<sup>st</sup> Century Reading 1</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>

# 「2年 英語」

使用教材 New Horizon English Course 2・3 (東京書籍)、エイゴラボ② (正進社)、ENGLISH SEARCH II (教育開発出版)

## 評価の観点

評価の観点		
【知】 知識・技能	【思】 思考力・判断力・表現力	【態】 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の暗唱を行い評価する。</li> <li>本文の内容について聞いたり読んだりしたことを、筆記テストする。</li> <li>文法事項及び表現を理解しているか筆記テストを行う。</li> <li>課題で提出した英文の評価及びインタビューテストをする。</li> <li>Mini Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。</li> <li>本文の内容について聞いたり読んだりしたことを、筆記テストする。</li> <li>Unit Activity の活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。</li> <li>本文の暗唱を行い評価する。</li> <li>自分の好きなことについてパフォーマンステストを行う。</li> <li>好きな有名人やあこがれの人について尋ねたり説明したりするパフォーマンステストを行う。</li> <li>思い出に残った学校行事の説明のパフォーマンステストを行う。</li> </ul>

## 年間の学習内容

ペアワーク・グループワーク・インタビューテスト・音読テスト・ディクテーションテスト・発表活動・小テスト・定期考査

2年英語	①	Unit 0 My Spring Vacation
	②	Unit 1 A Trip to Singapore
	③	Unit 2 Food Travels around the World
	④	Unit 3 My Future Job
	⑤	Unit 4 Homestay in the United States
	⑥	Unit 5 Universal Design
	⑦	Unit 6 Research Your Topic
	⑧	Unit 7 World Heritage Sites

## 学習計画及び評価方法等

中単元名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能) 【思】(思考力・判断力・表現力) 【態】(主体的に学習に取り組む態度)
①	Unit 0 My Spring Vacation	<p><b>【知】</b> (知) 過去形や過去進行形を用いた文, There is [are] … の文の形・意味・用法を理解している。 (技) 思い出について, 過去形や過去進行形, There is [are] … の文を使い分けて, 自分が経験したことを伝える技能を身につけ</p> <p><b>【思】</b> 思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。</p> <p><b>【態】</b> 思い出を伝えるために, 自分の経験について, 簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。</p>
	Unit 1 A Trip to Singapore	<p><b>【知】</b> (知) be going to や助動詞 will を用いた文, SV00, SVOC の文の形・意味・用法を理解している。 (技) be going to や助動詞 will, SV00 や SVOC の文の理解をもとに, 予定や意思, 予測などを伝え合ったり, 名所の紹介や旅行の報告についての英文の内容を読み取ったりする技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> おたがいの予定や観光名所の特徴, 旅行の楽しさなどを知るために, 予定について伝え合ったり, 名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしている。</p> <p><b>【態】</b> おたがいの予定や観光名所の特徴, 旅行の楽しさなどを知るために, 予定について伝え合ったり, 名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしようとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能) 【思】(思考力・判断力・表現力) 【態】(主体的に学習に取り組む態度)
②	Unit 2 Food Travels around the World	<p>【知】(知) 接続詞 when, if, that, because を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 接続詞 when, if, that, because を用いた文の理解をもとに、時や条件、考えや理由など理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】料理や食文化について伝え合うために、好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしている。</p> <p>【態】料理や食文化について伝え合うために、好きな食べ物やレストランとおすすめの理由などについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしようとしている。</p>
	Unit 3 My Future Job	<p>【知】(知) 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 不定詞を用いた文の理解をもとに、何かをする目的や感情の原因、大切だと思いを伝えたり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。</p> <p>【思】自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしている。</p> <p>【態】自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の夢や夢実現のためにしていることなどについて説明したりしようとしている。</p>
	Unit 4 Homestay in the United States	<p>【知】(知) have to, 助動詞 must, 動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) have to, 助動詞 must, 動名詞を用いた文の理解をもとに、する必要があることやしなければならないこと、事実や気持ちを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思】日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしている。</p> <p>【態】日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしようとしている。</p>
	Unit 5 Universal Design	<p>【知】(知) 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法を理解している。 (技) 〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be 動詞+形容詞+that〉の文の理解をもとに、使い方ややり方、確信や喜びの気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>【思】だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものやことの使い方ややり方を説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合ったりしている。</p> <p>【態】だれもが暮らしやすい社会について考えるために、身近なものやものの使い方ややり方を説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えたり、してみたいことを伝え合ったりしようとしている。</p>
	Unit 6 Research Your Topic	<p>【知】(知) 比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 比較表現を用いた文の理解をもとに、複数のものを比べて説明する伝え合う能を身につけている。</p> <p>【思】調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしている。</p> <p>【態】調査や発表の効果的なやり方について考えるために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしようとしている。</p>
	Unit 7 World Heritage Sites	<p>【知】(知) 受け身の文の形・意味・用法を理解している。 (技) 受け身の文の理解をもとに、世界遺産などについて事実などを整理し、理解したり伝え合ったりする技能を身につけている。</p> <p>【思】世界遺産の特徴を知り、その価値について考えるために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、調べたことを紹介したりしている。</p> <p>【態】世界遺産の特徴を知り、その価値について考えるために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、調べたことを紹介したりしようとしている。</p>

## 評価の観点

評価の観点		
【知】 知識・技能	【思】 思考力・判断力・表現力	【態】 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Students can guess the meaning of unfamiliar vocabulary (or terms in dialect) from the context; students can differentiate between registers of English; students can identify the relationships between characters based on hints in the text; students can write logical transitions between paragraphs and ideas in an essay.</li> <li>• Students can recognize underlying assumptions in a text; students can learn new adjectives and can grasp the difference in meaning or nuance between words with similar sounds and definitions mentioned in the novel.</li> <li>• Students can grasp the meaning of unfamiliar vocabulary (including language from another time period) based on the context; students understand and can write rhymes in English; students can identify literary devices such as foreshadowing.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Students can analyze structures and features of each assigned text.</li> <li>• Students can express their ideas and opinions on the assigned text in class discussions, essays, and presentations.</li> <li>• Students can give appropriate reasons and examples to support their opinions.</li> <li>• Students can make connections between the assigned text and other subjects, such as science and social studies.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Students show their interest in reading by asking questions and offering their own opinions; students demonstrate willingness to consider the feelings of the characters and people in the assigned reading.</li> </ul>

## 年間の学習内容

①	<i>After Tupac and D Foster</i>
②	<i>The Giver</i>
③	<i>Macbeth</i> (BBC School Radio adaptation)

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法	
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)	
	<i>After Tupac and D Foster</i>	<p>Assigned reading: <i>After Tupac and D Foster</i></p> <p>Main writing assignment: opinion essay on the characters or themes of the novel</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to guess the meaning of unfamiliar vocabulary (or terms in dialect) from the context; student is able to differentiate between registers of English; student is able to identify the relationships between characters based on hints in the text; student is able to write logical transitions between paragraphs and ideas in an essay.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to consider why characters chose to speak in different registers or dialects depending on the situation; student is able to consider the role of setting in the novel; student is able to draw connections between the characters' lives and their own in terms of topics such as friendship and feelings toward a favorite celebrity; student is able to make connections between the contents of the reading and current social issues.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to understand new vocabulary, sentence structures, and literary devices introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the novel; student shows interest in social issues connected to the novel by finding and sharing relevant news stories</p>	<p>① <i>21st Century Reading 2</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>
	<i>The Giver</i>	<p>Assigned reading: <i>The Giver</i></p> <p>Main writing assignment: opinion essay on the meaning and social impact of the novel</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to recognize underlying assumptions in a text; student learns new adjectives and is able to grasp the difference in meaning or nuance between words with similar sounds and definitions mentioned in the novel.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to compare and contrast the society of the book with their own society and to express their own opinions on the advantages and disadvantages of the society in the book; student is able to offer their own interpretation of the ending of the book and to support their interpretation with reasons from the text; student is able to understand why others may have different interpretations; student shows an increased ability to choose quotes and examples from the book that will strongly support their argument.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to understand new vocabulary, sentence structures, and literary devices introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the novel; student makes an effort to think about the novel and its connection to society from a variety of perspectives.</p>	<p>① <i>21st Century Reading 2</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法	
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)	
	<b>Macbeth</b> (BBC School Radio adaptatio n)	<p>Assigned reading: <i>Macbeth</i> (BBC School Radio adaptation)</p> <p>Main writing assignment: a short story making use of thematic elements, rhythm, and rhyme from the text</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to grasp the meaning of unfamiliar vocabulary (including language from another time period) based on the context; student understands and is able to write rhymes in English; student is able to identify literary devices such as foreshadowing.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to identify when characters are being untruthful, and to consider their motives for lying; student is able to track changes in characters and their relationships over the course of the play, and to consider the reasons for those changes; student is able to analyze the overall tone or mood of the play and how Shakespeare creates that mood; student is able to express their own opinion about moral and ethical issues raised in the text, and to support their opinions with specific reasons.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student shows an interest in reading by asking questions, offering their own opinion, and expressing their feelings about the play through acting; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the play; student makes an effort to express their feelings and ideas through creative fiction.</p>	<p>① <i>21st Century Reading 2</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>

# 「3年 英語」

使用教材 New Horizon English Course 3 (東京書籍)、LEAP 英単語 (教研出版)、Breakthrough (美誠社)、Prism Reading 1 (Cambridge University Press)、  
エイゴラボ③ (正進社)、ENGLISH SEARCH II (教育開発出版)

## 評価の観点

評価の観点		
【知】 知識・技能	【思】 思考力・判断力・表現力	【態】 主体的に学習に取り組む態度
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

## 年間の学習内容

3年英語	①	Three Interesting Facts about Languages.
	②	Sports for Everyone
	③	Haiku in English
	④	Animals on the Red List
	⑤	Be Prepared and Work Together
	⑥	A Legacy for Peace
	⑦	Beyond Borders

## 学習計画及び評価方法等

中 単 元 名	小単元 (教材名)	評価基準・評価方法
		【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
①	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	<p><b>【知】</b> (知) 受け身の文の形・意味・用法を理解している。 (技) 受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりする技能を身に付けている。</p> <p><b>【思】</b> 行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取っている。</p> <p><b>【態】</b> 行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ろうとしている。</p>
②	Unit1 Sports for Everyone	<p><b>【知】</b> (知) 現在完了形(経験用法)を用いた文、SVOC(C=形容詞)、SV00(that 節)の文の形・意味・用法を理解している。 (技) 現在完了形(経験用法)を用いた文、SVOC(C=形容詞)、SV00(that 節)の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝え合う</p> <p><b>【思】</b> 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしている。</p> <p><b>【態】</b> 人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしようとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
③	Unit 2 Haiku in English	<p><b>【知】</b> (知) 現在完了形 (完了・継続用法)、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 現在完了形 (完了・継続用法)、現在完了進行形を用いた文の理解をもとに、現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> 日本の伝統文化の魅力をj知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしている。</p> <p><b>【態】</b> 日本の伝統文化の魅力をj知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしようとしている。</p>
④	Unit 3 Animals on the Red List	<p><b>【知】</b> (知) 〈It is ... (for+ (人など)) +to〉の文、〈want+ (人など) +to〉や 〈let [help]+ (人など) +動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) (for+ (人など)) +to〉の文、〈want+ (人など) +to〉や 〈let [help]+ (人など) +動詞の原形〉を用いた文の理解をもとに、自分たちにとって大切なことやだれかにしてほしいことについて伝え合う技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> 環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしている。</p> <p><b>【態】</b> 環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしようとしている。</p>
⑤	Unit 4 Be Prepared and Work Together	<p><b>【知】</b> (知) 間接疑問文と SV00 (what 節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 間接疑問文と SV00 (what 節) の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の理解をもとに、どこにあるか、どのように行動するかなどを伝え合ったり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> 防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしている。</p> <p><b>【態】</b> 防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしようとしている。</p>
⑥	Unit 5 A Legacy for Peace	<p><b>【知】</b> (知) 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which] (主格・目的格) を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which] (主格・目的格) を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> 平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしている。</p> <p><b>【態】</b> 平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしようとしている。</p>
⑦	Unit6 Beyond Borders	<p><b>【知】</b> (知) 仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 (技) 仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願い事や架空の話などを伝える技能を身につけている。</p> <p><b>【思】</b> 国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりとしている。</p> <p><b>【態】</b> 国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりしようとしている。</p>

評価の観点

評価の観点		
【知】知識・技能	【思】思考力・判断力・表現力	【態】主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>Students can describe the tone, setting, and characters of a novel; students can use words and phrases for comparison correctly; students show a highly developed ability to write a clear thesis statement in an essay.</li> <li>Students can infer the major conflicts of the story from the characters' actions and indirect statements; students accurately summarize the assigned reading.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Students can analyze structures and features of each assigned text.</li> <li>Students can express their ideas and opinions on the assigned text in class discussions, essays, and presentations.</li> <li>Students can give appropriate reasons and examples to support their opinions.</li> <li>Students can make connections between the assigned text and other subjects, such as science and social studies.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Students show their interest in reading by asking questions and offering their own opinions; students demonstrate willingness to consider the feelings of the characters and people in the assigned reading.</li> </ul>

年間の学習内容

①	<i>Esperanza Rising, Out of the Dust</i> , history articles on Japanese immigration to California/ Excerpts from <i>The Martian Chronicles</i>
②	<i>Howl's Moving Castle</i>
③	<i>A Monster Calls/ From the Mixed-up Files of Mrs. Basil E. Frankweiler</i>

学習計画及び評価方法等

中 単 元 名	小 単 元 ( 教材名)	評価基準・評価方法		
		【知】(知識・技能)	【思】(思考力・判断力・表現力)	【態】(主体的に学習に取り組む態度)
	<i>Esperanza Rising, Out of the Dust</i> , history articles on Japanese immigration to California/ Excerpts from <i>The Martian Chronicles</i>	<p>Assigned reading: <i>Esperanza Rising, Out of the Dust</i>, history articles on Japanese immigration to California</p> <p>Main writing assignment: historical fiction using information from the books and articles</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to identify literary devices such as similes and metaphors; student is able to understand and use certain historical and legal terms; student is able to find relevant information in articles written in a more academic style even if they do not understand all the vocabulary.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to find connections between different stories from the same time period, and to understand how the same events can appear in different perspectives; student is able to consider which parts of a story are based on reality and which are fictionalized; student is able to develop and express ideas on how history affects the present, and to compare the present and the past; student is able to take information from the reading, put it in their own words, and apply it to an original story, showing that they are considering its implications.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to understand new vocabulary, sentence structures, and literary devices introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the novels; student makes an effort to express their feelings and ideas about the history studied in the class through creative fiction; student shows interest in social issues related to the reading by finding and sharing relevant news stories.</p>		<p>① <i>21st Century Reading 2</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>

中 単 元 名	小單元	評価基準・評価方法	
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)	
	<i>Howl's Moving Castle</i>	<p>Assigned reading: <i>Howl's Moving Castle</i></p> <p>Main writing assignment: a compare/contrast essay analyzing differences between the novel and its film adaptation</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to describe elements of film such as shot composition, music, and use of color; student is able to describe the tone, setting, and characters of a novel; student is able to use words and phrases for comparison correctly; student shows a highly developed ability to write a clear thesis statement in an essay.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to consider how differences between the novel and the film affect the overall tone and themes; student is able to consider how different audiences might perceive the same work differently; student is able to express their own preferences and give reasons for them.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: Student shows interest in the novel and the film by asking questions and sharing opinions; student makes an effort to think deeply about differences between forms of media and how the medium affects a story, including by sharing their experiences of other novels and films.</p>	<p>① <i>21st Century Reading 2</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>
	<i>A Monster Calls/ From the Mixed-up Files of Mrs. Basil E. Frankweiler</i>	<p>Assigned reading: <i>A Monster Calls</i></p> <p>Main writing assignment: an exploration of the themes of the novel in either essay or creative form</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to describe the characters of the book, their feelings, and their relationships in detail; student is able to infer the major conflicts of the story from the characters' actions and indirect statements; student is able to summarize the shorter stories-within-a-story.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to express their own opinions on the actions of the characters and give reasons for those opinions; student is able to compare the decisions of the main character's school to that of their own school or other schools, and to express an opinion on which approach is best; student is able to recognize metaphor and allegory in the novel and analyze its significance; student is able to express their emotional reaction to the novel either in essay form or through creative writing.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student shows interest in the novel by asking questions and sharing opinions; student demonstrates a willingness to think deeply and compassionately about characters' feelings and motives; student works actively to express their own feelings through writing and art.</p>	<p>① <i>21st Century Reading 2</i></p> <p>② <i>Writing from Within 2</i></p> <p>③ <i>Basic Grammar in Use</i> (Murphy)</p>

# 「4年 英語コミュニケーションⅠ」

使用教材 FLEX English Communication I (増進堂)、必携英単語 LEAP (数研出版)、FLEX English Communication I ワークブック (増進堂)、

## 評価の観点

評価の観点		
【知】知識・技能	【思】思考力・判断力・表現力	【態】主体的に学習に取り組む態度
関係副詞や分詞構文など、学習する文法に加えて、語彙や表現など、用法や意味を理解している。社会的、文化的な内容について、簡単な語句や文で示された内容の要点を捉えたり、自身の考えや意見を簡単な語句や文を使用して、発信したりする技能を身につけている。	社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、内容の要点を捉えている。また、また、聞いたり読んだりして理解した内容を、学習した文法や表現、簡単な語句を用いて、聞き手や話し手、書き手を意識し、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	社会的、文化的な内容についての会話や説明を聞いたり読んだりして、主体的に理解しようとしている。また、聞いたり読んだりして理解した内容を、主体的に英語を用いながら聞き手や話し手、書き手に配慮しようとしている。それに基づいて、自身の考えや意見を伝え合ったり、事前に準備したものなど活用して発表したり、理由や根拠を示しながら、まとまりのある文章を書こうとしている。

## 年間の学習内容

①	Lesson1 How Can We Become Stronger?
②	Lesson2 The Jar of Life
③	Lesson3 It's Always Sunny in Space!
④	Lesson4 Malala: Fighting for Women's Rights
⑤	Lesson5 Mount Fuji
⑥	Lesson6 Thomas the Tank Engine and SDGs
⑦	Lesson7 Virtual Water
⑧	Lesson8 Wearable Robots May Change Our Life
⑨	Lesson9 Biomimicry—Inspired by Nature
⑩	Lesson10 Donald Keene and His Love of Japan

## 学習計画及び評価方法等

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	
	Lesson 1 How Can We Become Stronger?	<p>【知】〈知識〉助動詞、不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉助動詞、不定詞の用法を理解し、松岡修三氏について話される内容を聞き取ったり、自分で考えたメッセージをやり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】松岡修造氏の金言に込められたメッセージを理解できる。自分の好きなフレーズについて、根拠や体験を交えながら伝えたり、紹介したりすることができる。</p> <p>【態】松岡修造氏の言葉に込められたメッセージを自ら理解しようとしている。自分の好きな英語のフレーズについて、ペアやグループでやり取りをしたり、クラスで発表したりするなど、積極的に発信しようとしている。</p>
	Lesson2 The Jar of Life	<p>【知】〈知識〉動名詞、間接疑問文を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉動名詞、間接疑問文を理解し、大学教授の学生たちに見せたジャーの実践内容を聞き取ったり、自分にとっての泥、砂、石が何を意味するか、やり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】教授がびんと石、小石、砂を用いて伝えようとした人生における重要なメッセージを理解できる。本文の内容を踏まえて自分にとっての石、小石、砂はそれぞれ何に当たるのかを考え、それを表現することができる。</p> <p>【態】びんと石、小石、砂が何を意味しているのか、そして教授が伝えようとしたメッセージは何なのかを自ら理解しようとしている。本文の内容を踏まえて、自分にとっての石、小石、砂はそれぞれ何に当たるのかを考え、積極的に発信しようとしている。</p>
	Lesson 3 It's Always Sunny in Space!	<p>【知】〈知識〉分詞を用いた後置修飾、現在完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉分詞を用いた後置修飾、現在完了形の表現を理解し、宇宙開発やエネルギー問題について問題点を読み取り、意見をやり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】JAXAの計画について、その長所や短所も踏まえて理解できる。宇宙開発のメリットやデメリットについて本文や自分で調べたことを踏まえて、表現することができる。</p> <p>【態】JAXAによる宇宙開発計画には、どんなメリットやデメリットがあるのかを自ら理解しようとしている。本文の内容を踏まえて、宇宙開発の是非について自分なりに意見を持ち、積極的に発信しようとしている。</p>
	Lesson4 Malala: Fighting for Women's Rights	<p>【知】〈知識〉関係代名詞、過去完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉関係代名詞、過去完了を理解し、マララが10歳のときに経験した出来事や女性の教育の権利に関する彼女のスピーチについて聞き取ったり、やり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】マララの生い立ちや発信している内容について理解できる。本文から学んだ「教育の重要性」「ジェンダー平等の大切さ」について自分なりに意見を持ち、それを表現することができる。</p> <p>【態】マララがどのような環境で育ち、どんな問題意識をもって、世界に発信するようになったのかを自ら理解しようとしている。本文から学んだ「教育の重要性」「ジェンダー平等の大切さ」について自分なりに意見を持ち、積極的に発信しようとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能) 【思】(思考力・判断力・表現力) 【態】(主体的に学習に取り組む態度)
	Lesson 5 Mount Fuji	<p>【知】〈知識〉使役動詞 (make, let, have など)、節を導く形式主語 it を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉使役動詞 (make, let, have など)、節を導く形式主語 it を用いた文の形・意味・用法を理解し、富士山の特徴や日本文化への影響について話される内容を聞き取ったり、その内容についてやり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】富士山が「文化遺産」として世界遺産に登録された背景を理解できる。本文の内容を踏まえて、自分のお気に入りの場所を1つ取り上げ、その場所を世界遺産に推薦する文章を書いたり、それを発表したりすることができる。</p> <p>【態】富士山が「文化遺産」として世界遺産に登録された背景を自ら理解しようとしている。自分のお気に入りの場所を1つ取り上げ、その場所を世界遺産に推薦する文章を積極的に書いたり、発表したりしようとしている。</p>
	Lesson6 Thomas the Tank Engine and SDGs	<p>【知】〈知識〉関係代名詞 what、強調構文 It is…that～を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉関係代名詞 what、強調構文 It is…that～を理解し、『きかんしゃトーマス』という作品や SDGs がその番組に取り入れられた意義についての内容を聞き取ったり、やり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】SDGs の概要を把握し、SDGs が「きかんしゃトーマス」のいくつかのエピソードに取り入れられた意義について理解できる。本文から学んだ内容踏まえて、SDGs に関連したスキットを作成し、それを発表することができる。</p> <p>【態】SDGs の概要を把握し、SDGs を「きかんしゃトーマス」のような子ども向けアニメに取り入れる意義を自ら理解しようとしている。本文から学んだ SDGs について自分なりに意見や関心を持ち、SDGs に関連したスキットを作成し、それを積極的に表現しようとしている。</p>
	Lesson 7 Virtual Water	<p>【知】〈知識〉関係代名詞の非制限用法、関係副詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉関係代名詞の非制限用法、関係副詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、仮想水やフードロスについて話される内容を聞き取ったり、その内容についてやり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】「仮想水」の概念を把握し、日本が抱えている問題点を理解できる。本文から学んだ「仮想水」の問題について自分なりに意見を持ち、自分の家での水の使用量について考え、改善策を発信することができる。</p> <p>【態】「仮想水」の概念や日本が抱えている問題点を自ら理解しようとしている。毎日使用している水の量を節約するために何ができるのか、自分なりに意見を持ち、積極的に発信しようとしている。</p>
	Lesson8 Wearable Robots May Change Our Life	<p>【知】〈知識〉仮定法過去、仮定法過去完了を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉仮定法過去、仮定法過去完了を理解し、山海教授が開発した HAL というロボットやその役割などについての内容を聞き取ったり、やり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】HAL の概要や HAL に込められた山海氏の思いを理解できる。理解した内容を自分の言葉で表現し、相手に伝えることができる。本文を踏まえ、自分の作りたいロボットについて、用途、理由、メリットやデメリットを含めて表現することができる。</p> <p>【態】HAL の概要や HAL に込められた山海氏の思いを自ら理解しようとしている。自分の作りたいロボットについて積極的に発信しようとしている。</p>
	Lesson 9 Biomimicry – Inspired by Nature	<p>【知】〈知識〉知覚動詞、分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉知覚動詞、分詞構文を用いた文の形・意味・用法を理解し、バイオミミクリーについて話される内容を聞き取ったり、その内容についてやり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】「バイオミミクリー」の概念やそれがどのような形で私たちの身の回りのものに応用されているのかを理解できる。本文から学んだ「バイオミミクリー」の概念や例を踏まえて、自分の身の回りのものへの応用例を考え、それを表現することができる。</p> <p>【態】「バイオミミクリー」の概念やそれがどのような形で私たちの身の回りのものに応用されているのかを自ら理解しようとしている。「バイオミミクリー」を用いて自分が作りたいものについて自分なりに考え、積極的に発信しようとしている。</p>
	Lesson10 Donald Keene and His Love of Japan	<p>【知】〈知識〉前置詞＋関係代名詞、完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〈技能〉前置詞＋関係代名詞、完了進行形を理解し、ドナルド・キーンがどのように親日家になったかなどについて内容を聞き取ったり、やり取りしたりする技能を身につけている。</p> <p>【思】ドナルド・キーンの日本文学の研究と普及に捧げた人生について理解できる。理解した内容を自分の言葉で表現し、相手に伝えることができる。自分のお気に入りの物語、小説、映画などを紹介する文章を書き、それを発信することができる。</p> <p>【態】ドナルド・キーンがどのようなきっかけで日本文学に興味を持ち、その普及のためにどんなことをしてきたのかを自ら理解しようとしている。自分のお気に入りの物語、小説、映画などを積極的に発信しようとしている。</p>

「4年 γ」2単位

評価の観点

評価の観点		
【知】知識・技能	【思】思考力・判断力・表現力	【態】主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>Students can evaluate the formality and commonness of vocabulary and language structures used in the novel; students can identify and decode extended metaphors; students can adapt to reading non-American English.</li> <li>Students can note and track vocabulary and information used to describe characters; students can find related news articles independently and summarize relevant information from those articles.</li> <li>Students can find differences between translations of the same text, and between the translations and the original text; students can paraphrase similar ideas using a variety of vocabulary words and sentence structures.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Students can analyze structures and features of each assigned text.</li> <li>Students can express their ideas and opinions on the assigned text in class discussions, essays, and presentations.</li> <li>Students can give appropriate reasons and examples to support their opinions.</li> <li>Students can make connections between the assigned text and other subjects, such as science, social studies, and Japanese literature.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Students show their interest in reading by asking questions and offering their own opinions; students demonstrate willingness to consider the feelings of the characters in the assigned reading.</li> <li>Students make efforts to find effective methods of translation.</li> </ul>

年間の学習内容

①	<i>Lucy and Linh</i>
②	<i>The Hate U Give</i>
③	<i>Rashomon</i> in multiple English translations

学習計画及び評価方法等

中 単 元 名	小単元 (教材名)	評価基準・評価方法
		【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
① ①	<i>Lucy and Linh</i>	<p>Assigned reading: <i>Lucy and Linh</i></p> <p>Main writing assignment: opinion essay analyzing related social issues through the lens of changes in the main character of the novel, and suggesting solutions to those issues</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to evaluate the formality and commonness of vocabulary and language structures used in the novel; student is able to identify and decode extended metaphors; student adapts to reading non-American English.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to consider why the narrator uses different language in different situations; student considers the implications of the narrator's choice of metaphors; student is able to organize and analyze information given by an unreliable narrator; student makes connections between the contents of the novel and news articles on related social issues; student shows an advanced ability to organize an essay into paragraphs, transition smoothly between paragraphs, present a consistent main idea, and choose evidence to support arguments effectively.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student makes an effort to understand new vocabulary, sentence structures, and literary devices introduced through the assigned reading; student shows an interest in reading by asking questions and offering their own opinion; student demonstrates willingness to consider the feelings of the characters in the novel; student shows interest in social issues related to the reading by finding and sharing relevant news stories.</p>

中 単 元 名	小單元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
	<b><i>The Hate U Give</i></b>	<p>Assigned reading: <i>The Hate U Give</i></p> <p>Main writing assignment: an opinion essay analyzing how the novel functions as rhetoric</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to note and track vocabulary and information used to describe characters; student is able to find related news articles independently and to summarize relevant information from those articles.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student can form and express an opinion on bias or unspoken viewpoints in media such as novels, movies, news articles, and social media; student can give evidence to support assertions of bias or an unspoken viewpoint in a text; student can find connections between the novel and current social issues or recent news; student shows an ability to consider an issue from multiple perspectives and to express their own stance on the issue; student can evaluate the persuasiveness of a text and offer reasons for their evaluation.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: Student shows interest in the novel by asking questions and sharing opinions; student makes an effort to find and share related news articles; student demonstrates a willingness to consider the feelings and experiences of characters in the novel deeply and compassionately.</p>
<b><i>Rashomon</i> in multiple English translations</b>	<p>Assigned reading: <i>Rashomon</i> in multiple English translations</p> <p>Main writing assignment: translation of a text of student's choice into English</p> <p>【知】 <i>Knowledge and skills</i>: student is able to find differences between translations of the same text, and between the translations and the original text; student is able to paraphrase similar ideas using a variety of vocabulary words and sentence structures.</p> <p>【思】 <i>Critical thinking and expression</i>: student is able to form and express an opinion on how translation choices change the tone and themes of a text; student independently identifies differences in usage between Japanese and English such as the function of the subject, use of the passive voice, onomatopoeia, and the use of quotations; student develops strategies to paraphrase concepts which are untranslatable or which they do not know how to translate.</p> <p>【態】 <i>Attitude</i>: student shows interest in issues of translation by actively sharing their ideas and experiences in class discussions; student considers and shares ideas on how translation issues can affect their studies and daily life; student makes an effort to find effective methods of translation.</p>	

# 「4年 論理表現Ⅰ」

使用教材 MAINSTREAM English Expression I Second Edition (増進堂)、ブレイクスルー総合英語 (美誠社)、ブレイクスルー英文法36章 改訂二版 (美誠社)

評価の観点

評価の観点		
【知】知識・技能	【思】思考力・判断力・表現力	【態】主体的に学習に取り組む態度
コミュニケーション活動を通して獲得する知識及び、技能の習得状況について、評価基準を用いて形成的評価をするとともに、それらを概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	コミュニケーションを行う目的、場面、状況等に応じて、慣れ親しんだ語句や表現を使って、話される内容を理解したり、自分の考えや気持ちを表現したりしている。	自分の考えや気持ちを伝え合うことの楽しさや言葉の大切さを実感しながら粘り強く学習に取り組み、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身に付けているか、自ら英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている

## 2 年間の学習内容

4年 論理表現Ⅰ	①	文の要素
	②	現在形
	③	過去形
	④	未来の表現
	⑤	進行形
	⑥	現在完了・現在完了進行形
	⑦	過去完了形
	⑧	動名詞
	⑨	不定詞
	⑩	分詞
	⑪	比較
	⑫	助動詞
	⑬	受け身
	⑭	仮定法
	⑮	関係代名詞・関係副詞
	⑯	接続詞
	⑰	否定

## 3 学習計画及び評価方法等

中単元名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能) 【思】(思考力・判断力・表現力) 【態】(主体的に学習に取り組む態度)
①	Nice to Meet You	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「私の名前」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「私の名前」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	What Kind of Music Do You like?	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「私の好きな音楽」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「私の好きな音楽」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能) 【思】(思考力・判断力・表現力) 【態】(主体的に学習に取り組む態度)
①	My Treasure	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「私の宝物」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「私の宝物」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	This Coming Weekend	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「今週末の予定」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「今週末の予定」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
②	Are You in a Club?	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「部活動やクラブ活動」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「部活動やクラブ活動」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	My Town	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「自分の町」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「自分の町」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	What I Did during the Summer Vacation?	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「夏休みの計画と経験」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「夏休みの計画と経験」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
③	Taking Part in the School Festival	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「文化祭の活動」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「文化祭の活動」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	What Can We Do for Ken	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「健康的な生活を送るための施策とその効果」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「健康的な生活を送るための施策とその効果」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
④	Places Bob's Father Should Visit	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「遠足の行先を決める」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「遠足の行先を決める」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	Is Summer Better Than Winter?	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「好きな季節」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「好きな季節」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	A Real Dog or a Robot Dog?	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「本物の犬とロボットの犬のどちらを飼いたいか」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「本物の犬とロボットの犬のどちらを飼いたいか」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	Should Calligraphy Be a Required Subject?	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「書道を必修科目にするかどうか」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「書道を必修科目にするかどうか」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	An Impressive Book	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「おすすめの本」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「おすすめの本」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	Volunteer Activities	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「やってみたいボランティア活動」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「やってみたいボランティア活動」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>

中 単 元 名	小単元	評価基準・評価方法
	(教材名)	【知】(知識・技能)      【思】(思考力・判断力・表現力)      【態】(主体的に学習に取り組む態度)
	Japanese Food	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「外国人に勧めたい日本食」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「外国人に勧めたい日本食」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>
	Go Green	<p>【知】対話を聞いて、その大意を理解し、適切にディクテーションをすることができる。また、対話の流れやそれまでに学び得た語彙・表現を活用することができる。</p> <p>【思】「ゴミを減少する」に関するやり取りを成立させたり、その内容を発表したりする上で、学び得た単語や表現、機能表現、文法事項がどう役立つのかを自分なりに分析し、それを実際に表現することができる。</p> <p>【態】「ゴミを減少する」について言語活動に取り組む中で、足りない語彙や表現を適宜補完したり、モデル対話の流れを思い出したりしながら、やり取りや発表を成立させるための自己調整をしている。レッスン全体の学びを振り返り、自分の課題を認識し、それを改善するために何をすべきかを自分なりに導き出そうとしている。</p>

# 外国語

科目 : コミュニケーション英語Ⅱ  
 学年 : 5年  
 履修 : 共通  
 単位数 : 4  
 週当たり時数 :  
 担当者 :

## 学習目標

- (1) 説明、評論、物語など様々な読み物について、速読したり精読したりするなど、目的に応じた読み方をする。  
 (2) 物事に関する紹介、報告、対話、討論などを聞き、情報や考えなどを理解し、概要や要点をとらえる。  
 (3) 知識や経験、考えについて、まとまりのある文章を書く。  
 (4) 目標習得語彙数3,500語以上

使用教材	①FLEX English CommunicationⅡ ②FLEX English CommunicationⅡ Workbook Standard ③必携英単語LEAP ④Prism Reading2 ⑤Cutting Edge Blue
------	--

月	学習単元	学習事項等
一学期	4 【FLEXⅡ】 Lesson1 "Eliza Scidmore and Japanese Cherry Blossoms" Lesson2 "Keisuke Iwaya and the Pursuit of Dreams" Cutting Edge BLUE: Chapter 1~2 《γクラス》 A Pale View of Hills	Lesson1 ・日本とアメリカでの桜のもつ意味、概念の違いを読み取る。 ・動名詞の意味上の主語、同格、完了形+受け身を使って、表現する。 Lesson2 ・空よりも高い目標と夢を持ち続けた Keisuke Iwayaさんの挑戦を読み取る。 ・助動詞+完了形、不定詞の否定形、不定詞+受け身を使って、表現する。
	5 中間調査までの時数 24	Lesson3 ・塩が人間が生きていくうえで、どのように関わってきたのかを読み取る。 ・無生物主語構文、不定詞+完了形、助動詞+受け身を使って、表現する。
	6 【FLEXⅡ】 Lesson3 "A Small Grain with a Big Impact" Lesson4 "2100: A World with, or without, Sea Turtles?" Cutting Edge BLUE: Chapter 3~4 《γクラス》 A Pale View of Hills	Lesson4 ・ウミガメの生活、絶滅が心配されていることを読み取る。 ・as if、疑問詞+to do、未来進行形を使って、表現する。
	7 1学期のまとめ オンライン英会話	
	1学期の時数 52	
二学期	9 【FLEXⅡ】 Lesson5 "Running a Business for the Poor" Lesson6 "The Living Library" Cutting Edge BLUE: Chapter 7~8 《γクラス》 Things Fall Apart by Chinua Achebe (Topic: Colonialism in Africa)	Lesson5 ・小田さんが発明した、汚れた水に少し入れるだけで飲み水に変えてしまう粉について理解し、発展途上国に届ける取り組みを理解する。 ・二重否定、thereを用いた表現、過去完了進行形を使って、表現する。 Lesson6 ・リビング・ライブラリーを通して、難民や元麻薬中毒者など様々なバックグラウンドをもった人のことを考える。 ・結果を表す不定詞、分詞構文の否定、挿入を理解し、表現することができる。
	10 中間調査までの時数 28	Lesson7 ・建築家の坂茂の作る紙で作った家について、理解する。 ・現在完了進行形、If S were to V、be to doを使って、表現することができる。
	11 【FLEXⅡ】 Lesson7 "More than just Shelters" Lesson8 "Artificial Intelligence" Cutting Edge BLUE: Chapter 9~12 《γクラス》 Things Fall Apart by Chinua Achebe (Topic: Colonialism in Africa)	Lesson8 ・人間とパソコンのこれからの付き合い方について、考える。 ・完了形の分詞構文、未来完了形、仮定法現在を使って、表現することができる。
	12 2学期のまとめ/リスニング	
	2学期の時数 52	
三学期	1 【FLEXⅡ】 Lesson9 "Sapeur" Lesson10 "Larry Page and the Dream of Google" Cutting Edge BLUE: Chapter 13~18 《γクラス》 Excerpts from Born a crime	Lesson9 ・コンゴ共和国のファッションの熱意について、読み取る。 独立分詞構文、倒置、比較表現を使って、表現することができる。 Lesson10 ・グーグルを開発したラリー・ページが、どのようにして自分と友人がグーグルを創りあげたのかを理解する。 ・All you have to do is~, what if~, It seems like~ を使って、表現することができる。
	2	
	3 3学期の時数 36	
3 1年間の復習、リスニング		

講習	長期休業中の講習：英文法基礎、発展、大学入学共通テスト対策、リスニング対策等、TEAP対策講座など時期に応じて開講予定。
評価方法	1. 調査素点80% 2. 平常点（小テスト、予習・復習状況、提出物、授業貢献度、授業態度等）20%

# 外国語

科目	：	英語表現Ⅱ
学年	：	5 年
履修	：	共 通
単位数 週当り時数	：	2

## 学習目標

(1) 重要な文法事項を繰り返し学ぶことにより、定着を図る。  
 (2) 既習の文法事項を用いたり、主題を決めたりするなど、与えられた条件に合わせて、様々な種類の文章を書くことができる。  
 (3) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えを発表し、質疑応答ができる。

使用教材	①Vision Quest English ExpressionⅡ Ace (啓林館) ②Vision Quest English ExpressionⅡ Ace New Workbook (啓林館) ③Breakthrough Final Stage(美誠社) ④ Breakthrough 総合英語(美誠社)
------	--

月	学 習 単 元	学 習 事 項 等
一 学 期	4 【VQA】 Part 1 Lesson 1 - Lesson 7, Grammar Focus1&2, Description 1&2 【Breakthrough】 1～3章	使用教材①、②を通じて、学習する文法事項についてALTとの質疑応答や英文の添削等を通じ、精度を高める。 【Vision Quest Ace】 Part 1 Lesson 1, 2 主語を決める Lesson 3-7 動詞を決める Grammar Focus 1 名詞と冠詞 Grammar Focus 2 主語と動詞の呼応・時制の一致 Lesson 8-11 動詞の形を決める
	5 中間考査までの時数 12	Lesson 12 助動詞を使う
	6 【VQA】 Part 1 Lesson 8 - Lesson 12, Grammar Focus 3, Description 3&4 【Breakthrough】 4～6章	Grammar Focus 3 英語の情報構造 Part 2 Lesson 1 文と文をつなぐ Lesson 2 パラグラフ① 【Breakthrough】 1章 時制～6章 準動詞(3)
	7 1学期の時数 26 【Breakthrough】 16～18章	上記に加え、定期的に教材①を使用し、熟語の確認テストを実施。
二 学 期	9 【VQA】 Part 1 Lesson 13 - Lesson 17, Grammar Focus 4&5, Description 5-8 【Breakthrough】 7～9章	【Vision Quest Ace】 Part 1 Lesson 8-11 動詞の形を決める Lesson 12 助動詞を使う Grammar Focus 3 英語の情報構造 Lesson 13-17 修飾語を加える Grammar Focus 4 前置詞
	10 中間考査までの時数 14	Part 2 Lesson 3 パラグラフ② Lesson 4 パラグラフ③ Lesson 5 パラグラフ④ Lesson 6 要点・要約① Lesson 7 要点・要約②
	11 【VQA】 Part 2 Lesson 1 - Lesson 7 【Breakthrough】 10～12章	【Breakthrough】 7章 疑問詞～12章 前置詞
	12 2学期の時数 26 【Breakthrough】 19～21章	上記に加え、定期的に教材①を使用し、熟語の確認テストを実施。
三 学 期	1 【VQA】 Part 3 Lesson 1 - Lesson 3 【Breakthrough】 13～15章	【Vision Quest Ace】 Part1 Lesson 18-20 比較を表す Grammar Focus 5 丁寧表現 Part 2 Lesson 6 要点・要約① Lesson 7 要点・要約② Part 3 Lesson 1 プレゼンテーション Lesson 2 ディスカッション
	2	【Breakthrough】 13章 代名詞～15章 様々な構文
	3 3学期の時数 18 3学期の復習	上記に加え、定期的に教材①を使用し、熟語の確認テストを実施。

講 習	長期休業中の講習：英文法基礎、発展、大学入学共通テスト対策、リスニング対策、TEAP対策、英作文対策等、時期に応じて開講予定。
評価方法	1. 考査素点 80% 2. 平常点 (予習・復習状況、提出物、授業貢献度、授業態度、小テスト等) 20%

# 外国語

科目 : コミュニケーション英語Ⅲ  
 学年 : 6年  
 履修 : 共通  
 単位数 : 4  
 週当り時数 :

## 学習目標

- (1) 国際社会において相手の主張を捉え、自らの考えを英語を用いて的確に伝えることができる素地を完成させる。  
 (2) 卒業時にCEFR-J B2-1, 英検準1級, TOEFLiBT 72程度の英語4技能を身につける。  
 (3) 大学入学共通テスト目標点[筆記80以上, リスニング80以上]  
 (4) 目標獲得語彙数5000語

使用教材	①MAINSTREAM ENGLISH COMMUNICATION Strategic Reading Focus AdvancedⅢ(増進堂) ②MAINSTREAM ENGLISH COMMUNICATIONⅢ WORKBOOK ③Cutting Edge2020 BLUE(エミル出版) ④必携英単語LEAP(数研出版) ⑤大学共通テストリスニング分野別(エミル出版)
------	---

月	学 習 単 元	学 習 事 項 等
一 学 期	4 【Mainstream】 Skills 1~5 Chapter 3-5 【Cutting Edge2020 BLUE】 Chapter 9-12 *週一で共通テストリスニングの演習	Section 1において、様々なテーマの本文を速読、精読等を通じ、長文の読み方のスキルを習得する。 Chapter 3 Mona Lisa - The Way of Fame (文化) Chapter 4 Less than 0.08% (自然) Chapter 5 Life and Tax (社会) Chapter 6 A Lucky Plane Earth (科学)
	5 中間検査までの時数 28	Chapter 7 Expanding World Population (社会) Chapter 9 Theories about Dinosaur Extinction (自然)
	6 【Mainstream】 Chapter 6-10, Specialized Reading 【Cutting Edge2020 BLUE】 Chapter 13-16 *週一で共通テストリスニングの演習	Chapter 10 What Does the Tokyo Skytree Tell Us? (文化)
	7 1学期の時数 56 大学入試問題演習等	
二 学 期	9 【Mainstream】 Chapter 13-16 【Make Your Ascent】 Lesson1-12(夏季休業課題を含む)	Chapter 13 How Have Butterflies Survived? (自然) Chapter 14 Why Was Glass Not Made in China? (産業) Chapter 15 E-readers VS. Paper Books (科学) Chapter 16 Costa Rica (自然) Chapter 17 Fairtrade to Lift People out of Poverty Chapter 18 Vision, Work, iPS (科学)
	10 中間検査までの時数 32	
	11 【Mainstream】 Chapter 17-18 【Make Your Ascent】 13-18 ・国公立2次英文読解 ・難関私大入試長文演習	
	12 2学期の時数 60 共通テスト直前問題演習	
三 学 期	1 共通テスト直前演習	共通テスト予想問題集(リスニング・筆記)に時間をはかって取りくむ。
	2 大学入試演習	大学入試問題の過去問に、時間をはかって取り組む。
	3 3学期の時数 40	

講 習	長期休業中に、共通テスト対策講座、長文講座(難関国公立・早慶上智・私大)、英作文講座、文法講座、リスニング講座等開講予定。
-----	---

評価方法	1. 考查素点80% 2. 平常点(授業態度、予習状況、小テスト、授業貢献度等)20%
------	--

# 外国語

科目 : **英語表現Ⅱ**  
 学年 : **6年**  
 履修 : **共通**  
 単位数 : **2**  
 週当り時数 :

## 学習目標

【発展クラス】 難関国公立2次に対応できる和文英訳・自由英作文が解けるだけの運用力・思考力、および共通テスト・難関私大の文法・語法問題に対応できる文法知識を養う。  
 【標準クラス】 平易な文を正確に発することができるだけの英文構成力、さらに共通テスト・私大入試の文法問題に対応できる文法力の養成。その後、国公立2次や私大の英作文問題を解けるだけのライティング力を身につける

使用教材	①Vision Quest English Expression II Ace (啓林館) ②入試必携英作文 Write to the Point (数研出版) ③Clues to Reading(数研出版) ④Vintage (いっずな書店)
------	--

月	学 習 単 元	学 習 事 項 等
一 学 期	4 【Vision Quest】 比較を表す、否定を表す、主語の決定 【Write to the Point】 Chapter 13, 14, 1, 2 【Clues to Reading】 Chapter 1-4 【Vintage】 「語法」の章を演習	【Vision Quest】 文法項目の理解と演習による定着を図る。サイトトランスレーションを徹底し、構文を中心に表現力を養う。 【Write to the Point】 「比較」「主語の決定」「目的の表現」「理由の表現」「時制」についてALTとのチームティーチングで和文英訳テキストの演習問題を解説する。生徒は事前に問題を解き、授業では黒板に書いて、ALTからその場で添削を受ける。
	5 中間検査までの時数 14	
	6 【Vision Quest】 修飾語を加える、文章を組み立てる 【Write to the Point】 Chapter 3-6 【Clues to Reading】 Chapter 5-8 【Vintage】 「語法」の章を演習	【Clues to Reading】 「基本構造を見ぬく」「注意すべきthat」「注意すべきit」 「関係代名詞は代名詞」「意味上の主語」「文末の分詞構文」
	7 1学期の時数 28 共通テスト演習	
二 学 期	9 【Vision Quest】 動詞を決める、文章を組み立てる 【Write to the Point】 Chapter 7-10 【Clues to Reading】 Chapter 9-12 【Vintage】 「語法」の章を演習	【Vision Quest】 文法項目の理解と演習による定着を図る。サイトトランスレーションを徹底し、構文を中心に表現力を養う。 【Write to the Point】 「動詞の語法」「関係詞」「時間の表現」「数字の表現」「仮定」「条件」「譲歩」「重要表現」
	10 中間検査までの時数 16	入試頻出のテーマに沿って、和文英訳やエッセイライティングを行う。書いた英文はALTから添削を受ける。
	11 【Vision Quest】 修飾語を加える、文章を組み立てる 【Write to the Point】 Chapter 15-18 【Clues to Reading】 Chapter 13-15 【Vintage】 「語法」の章を演習	【Clues to Reading】 「比較対象を見ぬく」「名詞構造を見ぬく」「倒置を見ぬく」「省略を見ぬく」「その他重要表現」
	12 2学期の時数 30 共通テスト演習	
三 学 期	1 共通テスト演習 大学入試演習	(1) 共通テスト演習前特別講座 (2) 難関大英作文講座
	2	
	3 3学期の時数 20	

講 習	(1) 共通テスト演習 (筆記・リスニング) (2) 和文英訳講座 (3) 自由英作文講座 (4) 難関大対策講座
-----	--

評価方法	考查素点80%、平常点20% (授業態度、予習状況、提出課題、小テスト、授業貢献度等)
------	---

# 外国語

科目 : コミュニケーション英語Ⅰ演習  
 学年 : 6年  
 履修 : 選択  
 単位数 : 2  
 週当り時数 :

## 学習目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、共通テストレベルの問題から難関私大、国公立大2次試験の問題演習を行い、情報や考えなどを的確に理解したり伝えたりする能力を養う。

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Cutting Edge 2020 Orange 【エミル出版】</li> <li>・Cutting Edge 2020 Black 【エミル出版】</li> </ul>
------	---

月	学 習 単 元	学 習 事 項 等
一 学 期	4	【Cutting Edge 2020 Orange】 Chapter1～8 Chapter 1 絶滅種とDNA Chapter 2 ジョギング Chapter 3 ああ、私のクッキーが Chapter 4 言語の変化 Chapter 5 視覚 Chapter 6 温暖化の証明 Chapter 7 幸運な惑星 Chapter 8 検索エンジンと記憶 Chapter 9 科学界とチンパンジー社会 Chapter 10 オンカロ Chapter 11 駅の落書き Chapter 12 AIと機械学習 Chapter 13 17世紀のSNS Chapter 14 米国の格差 Chapter 15 写真のデジタル化 Chapter 16 誤信のメカニズム
	5	中間検査までの時数 14 Chapter9～14
	6	1学期の時数 28
	7	
二 学 期	9	【Cutting Edge 2020 Black】 Chapter1～7 Chapter 1 走力と筋力量 Chapter 2 言語の消滅 Chapter 3 サリーを1か月 Chapter 4 鳥の能力 Chapter 5 教育の機会 Chapter 6 産業革命 Chapter 7 臓器移植の展望 Chapter 8 利他主義と利己主義 Chapter 9 科学と物語 Chapter 10 社会的評価 Chapter 11 認知能力 Chapter 12 人間の食性 Chapter 13 U字曲線 Chapter 14 西洋から見た砂漠化
	10	中間検査までの時数 16 【Cutting Edge 2020 Black】 Chapter 8～14
	11	2学期の時数 30
	12	
三 学 期	1	大学入試演習
	2	大学入試問題の過去問に、時間をはかって取り組む。
	3	3学期の時数 20

講 習	長期休業中に、共通テスト対策講座、長文講座（難関国公立・早慶上智・私大）、英作文講座、文法講座、リスニング講座開講予定。
-----	--

評価方法	1. 考查素点80% 2. 平常点（授業態度、予習状況、小テスト、授業貢献度等）20%
------	--